

山梨県糖尿病性腎症重症化予防に係る連携協定について

背景及び趣旨

糖尿病及び慢性腎臓病(CKD)は重症化すると人工透析に繋がる恐れがあり、人工透析の導入は県民の生活の質に大きく影響を及ぼすこととなります。本県では新規透析患者のうち、糖尿病を起因とする糖尿病性腎症の割合が非常に高く、全国でも上位に位置しております。

糖尿病性腎症重症化予防に向けた取組を推進していくため、山梨県医師会、山梨県糖尿病対策推進会議、山梨県CKD予防推進対策協議会と共同で、10月に「山梨県糖尿病性腎症重症化予防プログラム」を策定し、このたび、4者による連携協定を締結します。今後、関係4団体の連携・協力を進め、取組の推進を図っていきます。

協定の概要

○プログラムの推進

糖尿病性腎症重症化予防に向けた取組の促進を図るため、プログラムの活用を推進します。

プログラムの内容	関係者の役割	対象者の抽出基準	介入方法	病診連携システム
	保険者、医師会、山梨県糖尿病対策推進会議、山梨県CKD予防推進対策協議会、県の役割を規定	未受診者、治療中断者、ハイリスク者の抽出基準(推奨)を設定	受診勧奨及び保健指導方法を規定	CKD病診連携システムの活用 糖尿病病診連携基準の設定

○四者の役割

山梨県医師会	山梨県糖尿病対策推進会議	山梨県CKD予防推進対策協議会	山梨県
<ul style="list-style-type: none">• 会員及び医療従事者に対して、県や保険者が行う取組を周知• 保険者とかかりつけ医との連携体制の構築を支援• かかりつけ医と専門医等との連携を強化する等の協力	<ul style="list-style-type: none">• 糖尿病性腎症重症化予防に係る国や県における動向や各保険者の取組状況等について構成団体への周知• 医学的・科学的観点から助言を行うなどの取組への協力		<ul style="list-style-type: none">• プログラムを県民及び関係団体に周知・啓発• 県医師会や山梨県糖尿病対策推進会議、山梨県CKD予防推進対策協議会と各保険者の取組状況を共有• 保険者における円滑な事業実施を支援

連携のイメージ図

連携協定

山梨県
医師会

山梨県
糖尿病
対策推進
会議

山梨県
CKD予防
推進対策
協議会

山梨県

